

S-Garage

EG WAY OUT

お気に入りの場所のひとつとして自分のガレージをあげるクルマ好きも多いことと思う。そんな自分のガレージをより快適な空間とするために、「EG WAY OUT」がその一助となってくれるかもしれない。「EG WAY OUT」があれば、ガレージ内でエンジンをかけても快適に過ごすことができるのだから。

文●編集部 text by ROSSO

取材協力●セーフティライフ
Phone 052-221-8684
<http://www.safety-l.com/egwayout/>



「EG WAY OUT」を導入したことで排気ガスの悩みを解決。リビングに導入された排気ガス排出システム設置例。マフラーエンドに合わせてアタッチメントもオーダー。強制的に排気ガスを排出するので、ガレージ内は常に新鮮な空気を保つ。



モーターで吸い上げられた排気ガスは外壁に設置された排気ダクトより排出。ダクトは小さくてシンプルなため、ガレージや家の外観に及ぼす影響も最小限だ。



ガレージ内壁面に設置されるモーターは家庭用100V電源にて稼働。壁面にモーターを設置することで、非常に高い排気効率を実現している。オプションによりカラーリングやロゴを入れる変更が可能。



ガレージにこもるクルマの排ガスを確実に排出

燃料を燃焼させて動力を取り出す内燃機関を使用している以上、クルマからは排気ガスが排出される。クルマから排出される排気ガスは、触媒がある程度有害物質を抑制してくれるとはいえ、人体に有害な物質を含んでいることは否めない。したがって、密閉された空間などに排気ガスが充満した場合、その空間は非常に危険な場所となってしまう。例えばシャッターを閉じたガレージなどでの暖機運転、エンジンをかけてのメンテナンスなど、クルマ好きはこういったケースに出くわすことが多い。

そこで開発されたのが、強制的に排気ガスを室外に排出するシステムだ。ただし、これまでは輸入品の高価なものが主流であり、ガレージを所有しているオーナーには憧れのアイテムであった。しかし、今回紹介する「EG WAY OUT」が憧れを現実のものに変えてくれるかもしれない。「EG WAY OUT」は、とあるクルマ好きが部材を徹底的に精査して商品化。従来のものに比べ非常に安価な価格設定となっている。事実、発売するやいなや全国のスーパーカーオーナーやクラシックカーオーナーからの問い合わせが相次ぐほどの人気を博し、現在ではバックオーダーを抱え、設置までに2ヶ月ほどの時間がかかっているとのこと。

専用アタッチメントによって構成される。家庭用100V電源で稼働するモーターが、排気ガスを強制的に屋外に出すシステムだ。専用アタッチメントは、マフラーの形状に合わせて、シングルタイプ、ダブルタイプを選択することができるなど、細かなオーダーも魅力だ。今までに設置したガレージのオーナーの愛車は、ランボルギーニやポルシェ、フェラーリ、クラシックカーなどさまざま。もちろんそのいずれもが、確実にマフラーから出てくる排気ガスを屋外へと排出している。もしあなたがクリーンなガレージの実現を考えているのなら、「EG WAY OUT」の導入を考えてみるのも悪くないだろう。価格は57万7500円となっている。